

あわただしく毎日を過ごしているうちに、もう三月号になってしまいました。今月の特集は「生まれる」。この存在感ある大きなテーマについて、皆様も一緒に考えてはいかかがでしょうか。ご自分が生まれたこと、人間関係が生まれる、木々の芽生え、子ども達の作品ができる、幼稚園のうさぎが生まれた、宇宙はどうやってできたのか……。

村石京先生の「附属幼稚園の教育」は今月で最終回です。保育のその時々において、今何が大切なのか、という「心」の準備を、月を追って書いていただきました。一年間、どうもありがとうございます。

加用文男先生の「素朴さとパワー」とお話の一つ一つに「うんうん」とうなずきながら思わず笑ってしまったのは、私一人ではないでしょう。加用先生は、教育者であると同時に、家庭では、子育て真最中のお父さんでもあります。私達の身近にある、見逃してしまいがちな、

大人と子どもの素朴なつきあいを、暖かい目でとらえ、誠実に、大人も子どもも対等に、そしてユーモアでつつんで書いて下さいました。

\*

娘がこの三月、小学校を卒業します。小さい時は、喘息で体が弱く、甘えっ子で、何でもお母さん第一の子だったのに、少しずつ家庭のわくを離れ、自分の考えで判断していくようになりました。特にこの一年の成長は、目を見はります。親とは別に、信頼できる友達関係ができ、友達同士、お互いに、今まで自分達が知らなかった環境のたくさんさんの刺激をうけ合い、視野も広がってきているようです。こうやって、親から少しずつ離れていくのでしょうか。いえ、中学生になつたら、一気に大人びてくるのでしょうか。子どもらしさも、あと二三年。この微妙な時期、行きつもどりつ、楽しんでみながらの子育てでありたいと思っております。

(K)

## 幼児の教育

第九十一巻 第三号

(一九九二年三月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成四年三月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一二一一

発売所 株式会社フレールベル館

東京都千代田区神田小川町三一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 〇三二三二九二七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレールベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。